

○今までおたずねしたような症状で、病院（または医院、診療所）を受診しましたか。

1. いいえ	2. はい	3. わからない
--------	-------	----------



最初に受診した日付をおこたえください。 平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

受診した病院（または医院、診療所）の名前をすべておこたえください。

便の培養検査（細菌を調べる検査）をしましたか。

1. いいえ	2. はい	3. わからない
--------	-------	----------



検査の結果がわかれればおこたえください。

くすりを処方されましたか。

1. いいえ	2. はい	3. わからない
--------	-------	----------

入院をしましたか。

1. いいえ	2. はい	3. わからない
--------	-------	----------



入院した病院（または医院）の名前をすべておこたえください。

○あなたの家族に、あなたとおなじような症状があらわれた方はいましたか。

1. いいえ	2. はい	3. わからない
--------	-------	----------



それはどなたでしたか。 続柄をすべておこたえください。

症状が出現する前1週間の生活状況についておたずねします。

○旅行に行きましたか。

- |        |       |          |
|--------|-------|----------|
| 1. いいえ | 2. はい | 3. わからない |
|--------|-------|----------|



何日から何日まで行きましたか。 平成 年 月 日 から

平成 年 月 日 まで

滞在した場所をすべておこたえください。

--

海外旅行の場合、飛行機の便名と出発地、目的地をおこたえください。

(往路) 便名 : \_\_\_\_\_

出発地 : \_\_\_\_\_ 目的地 : \_\_\_\_\_

(復路) 便名 : \_\_\_\_\_

出発地 : \_\_\_\_\_ 目的地 : \_\_\_\_\_

船で旅行した場合、船の便名と出発地、目的地をおこたえください。

(往路) 便名 : \_\_\_\_\_

出発地 : \_\_\_\_\_ 目的地 : \_\_\_\_\_

(復路) 便名 : \_\_\_\_\_

出発地 : \_\_\_\_\_ 目的地 : \_\_\_\_\_

○結婚式、パーティー、会議、会合などのイベントに出席し、食事をしましたか。

1. いいえ	2. はい	3. わからない
--------	-------	----------



イベントの種類、出席した日、場所と会場名について、すべておこたえください。

イベントの種類	出席した日	場所と会場名
例 結婚式	平成〇〇年〇〇月〇〇日	大阪市〇〇区 〇〇ホテル
	平成 年 月 日	

○幼稚園、保育所、託児所、施設などで子供と接しましたか。

1. いいえ	2. はい	3. わからない
--------	-------	----------



施設の種類、接した日、場所と施設名についてすべておこたえください。

施設の種類	接した日	場所と施設名
例 幼稚園	平成〇〇年〇〇月〇〇日	大阪市〇〇区 〇〇幼稚園
	平成 年 月 日	

○牧場、動物園、ペットショップなどで、実際に手で触れるなどして  
動物とふれあいましたか（自宅で飼っているペットを除く）。

1. いいえ	2. はい	3. わからない
--------	-------	----------

↓

接した動物の種類、接した日、場所と施設名（または店名）についてすべておこたえください。

動物の種類		接した日	場所と施設名（または店名）
例	牛	平成〇〇年〇〇月〇〇日	兵庫県〇〇市 〇〇牧場
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	

○井戸水、川、湖、池の水など、(塩素による) 消毒がされていない水を飲みましたか。

1. いいえ	2. はい	3. わからない
--------	-------	----------

↓

飲んだ水の種類、飲んだ日、場所と名称についてすべておこたえください。

水の種類		飲んだ日	場所と名称
例	川	平成〇〇年〇〇月〇〇日	大阪府〇〇市 〇〇河川
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	

○海、プール、湖、池、川などで泳ぎましたか。

1. いいえ	2. はい	3. わからない
--------	-------	----------



泳いた場所の種類、泳いだ日、場所と名称についてすべておこたえください。

場所の種類		泳いだ日	場所と名称
例	海	平成〇〇年〇〇月〇〇日	和歌山県〇〇市 〇〇海水浴場
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	

症状が出現する前1週間の自宅での食事についておたずねします。

○牛ひき肉を使った料理を食べましたか。

- |        |       |          |
|--------|-------|----------|
| 1. いいえ | 2. はい | 3. わからない |
|--------|-------|----------|



食べた日、牛ひき肉を買った店の場所と店名についてすべておこたえください。

食べた日		買った店の場所と店名
例	平成〇〇年〇〇月〇〇日	大阪市〇〇区 スーパー〇〇
平成 年 月 日		

○十分に火が通っていない卵を使った料理を食べましたか。

- |        |       |          |
|--------|-------|----------|
| 1. いいえ | 2. はい | 3. わからない |
|--------|-------|----------|



食べた日、卵を買った店の場所と店名についてすべておこたえください。

食べた日		買った店の場所と店名
例	平成〇〇年〇〇月〇〇日	大阪市〇〇区 スーパー〇〇
平成 年 月 日		

○滅菌処理がされていない（生の）牛乳やチーズを食べましたか。

1. いいえ	2. はい	3. わからない
--------	-------	----------



食べた日、牛乳またはチーズを買った店の場所と店名、製造元（分かれば）についてすべておこたえください。

食べた日	買った店の場所と店名	製造元
例 平成〇〇年〇〇月〇〇日	大阪府〇〇市 〇〇食料品店	〇〇乳業
平成 年 月 日		

○その他の食べ物で、生のまま、または十分火を通さずに食べたものがありますか。

1. いいえ	2. はい	3. わからない
--------	-------	----------



食べたもの、食べた日、買った店の場所と店名についてすべておこたえください。

食べたもの	食べた日	買った店の場所と店名
例 マグロの刺身	平成〇〇年〇〇月〇〇日	大阪府〇〇市 〇〇魚店
	平成 年 月 日	

症状が出現する前1週間の自宅外での食事についておたずねします。

- レストラン、料理店、食堂、ファーストフード店、場内売店、夜店などで食事をしましたか。

- |        |       |          |
|--------|-------|----------|
| 1. いいえ | 2. はい | 3. わからない |
|--------|-------|----------|



食べたもの、食べた日、食べた店の場所と店名についてすべておこたえください。

食べたもの		食べた日	食べた店の場所と店名
例	チーズバーガー フライドポテト オレンジジュース	平成〇〇年〇〇月〇〇日	大阪市〇〇区 〇〇ハンバーガー <sup>一</sup> 〇〇店
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	

- 弁当店、スーパー、百貨店、コンビニエンスストアなどで、弁当や惣菜を買って食べましたか。

1. いいえ	2. はい	3. わからない
--------	-------	----------



食べたもの、食べた日、買った店の場所と店名についてすべておこたえください。

食べたもの		食べた日	買った店の場所と店名
例	牛丼弁当	平成〇〇年〇〇月〇〇日	大阪市〇〇区
	中華サラダ		〇〇弁当
	あさりの味噌汁		〇〇店
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	

### III. 相談問合せデータベースシステムの構築

大阪府立公衆衛生研究所には、住民をはじめ各方面から様々な相談・問合せが日常的に寄せられている。

大阪府立公衆衛生研究所では、相談・問合せ情報を電子情報として蓄積、共有化し、寄せられる相談問合せ等への対応の迅速化と均質化および府民の潜在的ニーズの把握や問題の発掘を図ることを目的として、相談問合せデータベースシステムを構築した。

このシステムは、相談・問合せ内容と、それに対する回答・処理等のデータを、パソコンの画面から入力し、これを所内のサーバに蓄積する。また、適当な検索条件を入力して該当するデータを抽出し、これを画面に表示させることができる。

このシステムは、当面は所内でのクローズ運用とし、使用の際にはユーザIDとパスワードによる利用資格チェックを行っている。

#### 1. データベース構築の背景

##### ①相談問合せへの対応

大阪府立公衆衛生研究所には、日常的に電話、FAX、電子メール等により、住民やマスコミ、その他関係各方面から様々な相談問合せが寄せられる。これらの相談問合せ内容とそれに対する回答・処理等については、対応した職員により定められた様式に記録され、関係部署で一元的に整理、保管されているものもあるが、一方では未整理のまま個人で保管されているものや、そもそも記録として残されていないことも考えられる。

##### ②情報化の進展

大阪府立公衆衛生研究所における情報化については、平成8年度より所内情報ネットワークの整備を進め、現在では公開用サーバを利用してホームページを開設し、広く公衆衛生情報の提供・発信を行っている。また、研究員・事務職員とも、ほぼ1人1台のレベルまでパソコンが普及しており、インターネットを利用した情報収集、所内インターネットを利用した情報の伝達、電子メールによる職員間の連絡や、その他の業務処理にも広く情報ネットワークを利用している。

このように当研究所ではパソコン等の情報基盤の整備が進んでおり、これらの情報基盤

を利用した情報の蓄積と共有化により、相談問合せへの対応の迅速化と均質化、潜在的ニーズ・問題の把握が期待できる状況にあった。

#### 2. システムの概要

##### ①動作環境

データベースは、大阪府立公衆衛生研究所の企画情報室でWebサーバとして使用しているWindows 2000サーバに構築した。データベースソフトはMSDE (Microsoft Data Engine)を使用した。

このシステムはインターネットの利用できるパソコンであれば、いずれのパソコンでも利用できるが、当面は所内でのクローズ運用としている。

表1. データベースに格納する項目

項目名	内容
番号	データを識別する通し番号。入力時に自動採番
相談分類	相談・照会・苦情等の分類
担当課	相談等を受付けた部課
受付日	相談等を受付けた日付
タイトル	相談等の内容のタイトル
相談内容	相談等の内容の概要
回答・処理	相談等に対する担当者の回答または処理等の概要
相談者	相談者の住所氏名等
備考	その他、特に記述すべき内容
詳細情報	上の項目では記述できない詳細情報

## ②入力項目

データとして入力する項目を前頁の表1に示す。データは基本的な内容については入力フォームに入力し、ここに記述しきれない情報については添付情報として別途アップロードし、必要に応じてこれを表示させることが可能である。添付情報としては、H T M L、E x c e l シート、W o r d 文書を対象としている（後述の図5参照）。

## ③利用資格のチェック

利用者はインターネットの使用できるパソコンでブラウザを起動し、ログイン画面のアドレスを入力することにより、図1に示すログイン画面が表示される。ここであらかじめ与えられたユーザIDとパスワードを入力することにより、システム利用資格がチェックされ、有資格者はデータの入力、修正、削除、検索等の作業を行うことができる。

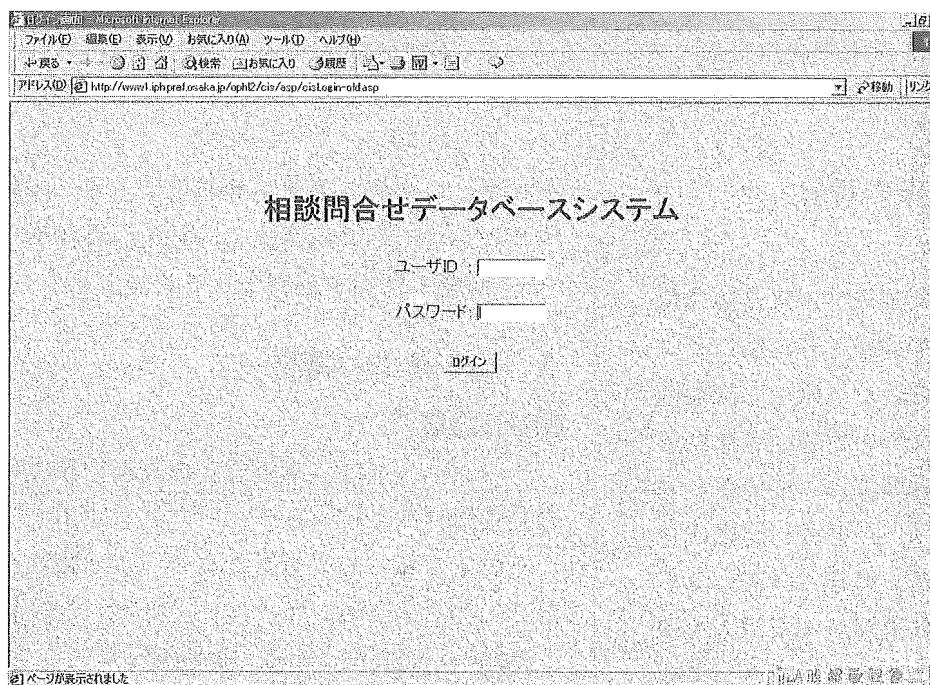


図1.ログイン画面

A screenshot of a Microsoft Internet Explorer browser window showing a form titled '相談問合せメインフォーム'. The '概要' section contains the following data:

番号	7
相談分類	相談
担当課	労働衛生部
受付日	2002年12月17日
タイトル	過労死調査の仕方について
相談内容	松原市役所（従業員数1,000人）で昨年4人の在職死亡があった。多くが脳梗塞や心筋梗塞などの疾患である。過労死の可能性があるので、労組で調査したい。どのような項目で調査したらいいか。
回答・処理	現行の労災認定基準に基づいて調査。労働時間、休日出勤、残業時間、業務の質など、健康診断の結果（基群疾患があるかどうか）。職場の同僚、上司、家族、主治医などから聞く。
相談者	[redacted]
備考	[redacted]

Below the summary section is a '詳細情報' section with fields for 'アップロード' (Upload) and '詳細情報' (Detailed Information). The upload field contains '相談カード事例0002.xls' and the detailed information field contains '相談カード事例0002.xls'.

図2.相談問合せメインフォーム画面

#### ④データの入力

データの入力は図2に示す相談問合せメインフォームで行う。このフォームに記述しきれない情報については詳細情報として別途アップロードし、必要に応じてこれを表示させることが可能である（後述の図5参照）。

#### ④データの入力

データの入力は図2に示す相談問合せメインフォームで行う。

このフォームに記述しきれない情報については詳細情報として別途アップロードし、必要に応じてこれを表示させることが可能である（後述の図5参照）。

#### ⑤データの検索

入力画面において適当な検索条件を設定することにより、該当するデータを抽出することが可能である。検索条件に合致するデータは、図4に示す検索結果画面に一覧表示される。

#### ⑥詳細情報としてアップロードする添付ファイル

当該データベースシステムに直接記述でき

ない情報情報は、別途、自由な形式で記述して、当該データベースシステムに添付ファイルとして送り込んでおくことができ、編集時に修正

図3. 検索条件入力画面

検索結果		件数あります	1/1 page	ダウンロード	印刷	検索条件入力に戻る
7	過労死調査の仕方について	松原市医師会(従業員1,000人)で昨年4人の死が発生があった。多くが筋肉骨格系の疾患である。過労死の可歎性がある上で、労働・健康・生活習慣などどのような項目で調査したといつか?	現行の過労認定基準に基づく調査。労働時間、休日出勤、睡眠時間、業務内容など、併用12箇所の結果(基礎疾患があるかどうか)。職場の環境、上司、家族、主治医などから聞く。	2002/12/17	労働衛生部	
46	運動時の排ガス吸入によるバーティーで一日往復70分以上通勤を自転車発ガン性のリスクは	発効。新聞などで排ガスの発ガン性報道をみたが、丈夫か?	動物実験から自動車排ガスの発ガン性は指摘されている。人の場合、イタリアの調査では交通事故の警官(1日8時間通勤)でカリスマ指揮官は非喫煙者とほとんど差がないと報告。あまり心配しないといふ。	2003/01/17	労働衛生部	
47	冷蔵庫に使用するフロンの毒	冷蔵庫やクーラーの解体時にフロン回収を行っているが、労働者の影響はどうか? 附録からの質問: 実験請求があったので?	文献調査をして、パティの毒性資料(ビーベルに参考)。翌日、さらに詳細資料か? 産業中毒センター。MSDSもあればインターネットで検索できるアドレスを紹介。	2003/01/17	労働衛生部	
48	シックハウスについて	友人の娘2名がともにシックハウス症候群。経緯を受けたる病院・専門家・公衛研で測定を依頼できるか。友人にモデルハウスを5年前に購入している。	シックハウスの概念をもつている専門家として羽曳野病院アレルギー科、佐野市立保健医療センター(公衛研)で測定を依頼できる。友人にモデルハウスを5年前に購入している。	2003/01/17	労働衛生部	
49	カラオケ騒音による抑郁症	カラオケ店の真向に自宅がある。騒音で壁が震動状態。道陥中、市役所は標準値をクリアしているので行政的にどうしようもないといふ。病院からはカラオケによると診断書がだした。カラオケ店はお住まい。因果関係を証明したい。	シックハウスの概念をもつている専門家として羽曳野病院アレルギー科、佐野市立保健医療センター(公衛研)で測定を依頼できる。友人にモデルハウスを5年前に購入している。	2003/01/17	労働衛生部	

図4. 検索結果画面

したり、検索後に詳細情報として閲覧可能である。

当所労働衛生部で作成・使用している詳細情報の入力ホーム(MS-excelで作成)および入力済みデータを図5に例示する。

### 3) 有用なデータベース構築のために

従来、相談問合せへの対応は、職員・研究員の知識と経験に頼ってきた側面がある。

過去に寄せられた相談問合せ情報をデータベース化し、今後寄せられる相談問合せに際してこれを利用することは、対応の迅速化と均質化において有効である。

一般に、長きにわたって利用され続ける情報システムは、一連の業務処理の中に組み込まれ、そのシステムの利用なくしては業務の遂行ができない場合である。

今後、このデータベースをより有用なものに発展させるためには、相談問合せ対応に際しては、まずデータベースを参考にする習慣をつけ、また、自らが進んでデータを入力し、充実させていくことが肝要である。

また、データが蓄積されていけば、どういつ

#### 労働衛生部 相談・問合せカード 整理番号: \_\_\_\_\_

(赤色の項目は受付時の必須入力項目)

項目	内 容	備考
受付(年/月/日)	2001/12/5	
相談受付者	*****	
(紹介者)		
相談者名・性・年齢	*****氏 (男)	
所属(会社・団体名・業種・規模等)	*****	
丁番号と住所	丁 *****	
電話	*****	
ファックス/電子メール	*****	
相談者分類(番号で)	2 (1:企業 2:労働組合 3:医療機関 4:行政機関 5:大学・研究所 6:個人 7:その他)	
受理方法(番号で)	1 (1:電話 2:FAX 3:文書 4:来所 5:その他)	
相談内容のタイトル	過労死調査の仕方について	
相談内容	*****市役所(従業員数約1,000人)で昨年4人の在職死亡があった。多くが脳循環器系の疾患である。過労死の可能性があるので、労組で調査したい。どのような項目で調査したらよいか。	
処理・対応の内容	現行の過労死認定基準に基づく調査。労働時間、休日出勤、睡眠時間、業務の質など。健康診断の結果(基礎疾患があるかどうか)。職場の同僚、上司、家族、主治医などから聞く。 平成13年11月15日付で厚生労働省が発表している「脳・心臓疾患の認定基準に関する専門検討会」の検討結果(方針)についてを紹介。	
処理内容(番号で)	1,3 (1:回答・助言 2:データ・文献など送付 3:資料紹介 4:依頼検査に 5:関係機関紹介 6:回答不能 7:その他)	
相談分類(番号で)	1 (1:相談 2:照会 3:苦情 4:その他)	
備考・追加報告など		
公開は可か(番号で)	(1:不可 2:全て可 3:所内のみ可 4:一部内容のみ可)	

図5. アップロードする詳細情報用の入力ホームと入力データの例

た相談や問合せが多くあるか、どういった対応をすべきか、どういった情報を発信すべきか、報道などでは明らかになっていない問題が生起していないか、といったことを容易に知りうるであろう。